本器には保証書を別添付しております。必ず「販売店名、お買い上げ年月日」等の記入をお受けになり、保証内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

■製造販売元

美と健康をクリエイトする……
日本電子工業株式会社
健康機器事業部

〒465-0046　愛知県名古屋市名東区望が丘280
TEL 052-779-1181　FAX 052-779-1103

本　　社：〒470-0309　愛知県豊田市西広瀬町登293-1
TEL 0565-41-2321㈹　FAX 0565-42-1125
東京営業所：〒101-0044　東京都千代田区鍛冶町1丁目10-8
石川第2LKビル5F
TEL 03-5295-8241㈹　FAX 03-5295-1119

お客様相談室
フリーダイヤル
0120-416-336
商品に関するお問い合わせがございましたら上記、相談室までご連絡ください。（平日9:00～17:30）

126-2533-02

NIHON DENSHI KOGYO

アルカリ名人
ニューロイオン生水器

取扱説明書　ニューロイオン生水器　ION-11

保証書添付

保証書は別添付しておりますので、ご記入をお受けください。

医療機器承認番号　21200BZZ00219000

このたびは「イオン生水器」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

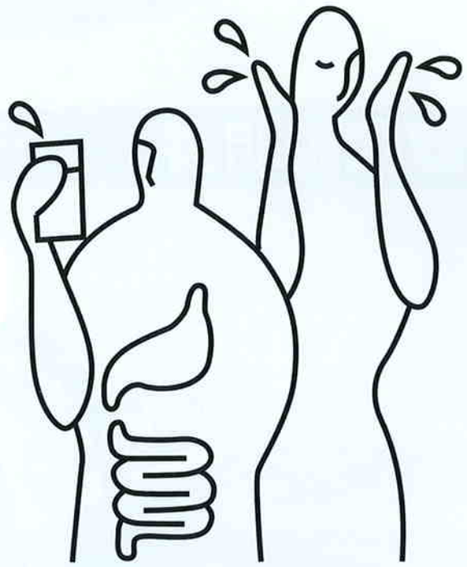
本文に出てくる記号の部分は、製品を使用する前に注意深く読み、よく理解してください。

日本電子工業株式会社
NIHON DENSHI KOGYO CO.,LTD.

効能・効果と利用方法

本器は、医療用物質生成器として認可（医療機器承認番号21200BZZ00219000）を受けており、以下の効能効果が認められています。

胃腸症状改善のための飲用アルカリ性電解水の生成



利用方法

アルカリイオン水（還元水）

●アルカリイオン水の飲用量は一日当たり500～1000㎖程度です。
●日本茶・紅茶・ウイスキーの水割りなどにお使いになると味がまろやかで口当たりがよくなります。（調理用・製氷用・炊飯用などにあわせてお試しください。）
●グリセロリン酸カルシウムを添加するとカルシウムの補給になります。

酸性水

●アストリンゼントで、お肌をひきしめます。化粧水として、また、お肌のケア・洗顔にお使いいただけます。（注）飲用はしないでください。

製品本体の警告、注意事項表示箇所

本体の両側に、警告および注意事項を表示しています。ご覧になってください。

目　次

●効能・効果と利用方法 ……1
●安全上のご注意 ……3~4

●各部の名称とはたらき ……5~6
●付属品の名称 ……7

●イオン生水器の取り付け方法 ……7~11

●イオン生水器の正しい使い方 ……12~16
●浄水カートリッジの交換方法 ……17~18
●pHの測定方法 ……19

●イオン水生成の原理 ……20
●修理に出される前に ……21
●アフターサービスについて ……21
●別売品・製品仕様 ……22

安全上のご注意　必ずお守り下さい

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った取扱いをした場合に生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は「傷害を負う可能性及び物的損害が想定される」内容です。

●具体的な内容を、下記の図表示で区分し説明しています。

⃠	この図表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この図表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

体調を損なう原因になることがあります

⃠	医薬品をアルカリイオン水で飲用しないでください。
⃠	じん(腎)不全、カリウム排せつ(泄)障害などのじん(腎)疾患の方はアルカリイオン水を飲用しないでください。
⃠	水道法基準に不適合な水は使わないでください。
❗	アルカリイオン水を飲用して異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、飲用を中止し、医師に相談してください。
❗	医師の治療を受けている方、特にじん(腎)臓に障害がある方および、身体に異常を感じている方は飲用の前に医師に相談してください。
❗	肌の弱い方およびアレルギー体質の方は酸性水(アストリンゼント)を使用する前に、医師に相談してください。
❗	酸性水(アストリンゼント)を使用して肌に異常を感じたときは速やかに使用を中止して、医師に相談してください。

火災、感電の原因になる事があります

⃠	本体を水中に落とさないでください。もし、水中に落とした場合は次の手順に従ってください。 1・電源プラグをコンセントから抜いてください。　2・本体を引き上げてください。　3・販売店に修理を依頼してください。
⃠	ご自身では本器の改造、分解、修理は絶対にしないでください。
⃠	濡れた手で電源プラグを触らないでください。
⃠	浴室、シャワールームなどの湿度の高い所で使用しないでください。

⚠ 注意

火災、感電の原因になる事があります

⃠	本器は日本国内で使用してください。 表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。
⃠	電源コードを、傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。 また重いものを乗せたり、挟み込んだり、加工しないでください。
⃠	電源コードをステップルなどで固定することはおやめください。
⃠	タコ足配線はおやめください。 コンセント部にほこりが付いた場合は電源プラグを抜いて、拭いてください。
⃠	電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みが緩い時は使用しないでください。
⃠	本体に水をかけたり洗わないでください。
❗	電源プラグをコンセントに抜き差しする場合はコードを引っ張らずプラグを持って行ってください。

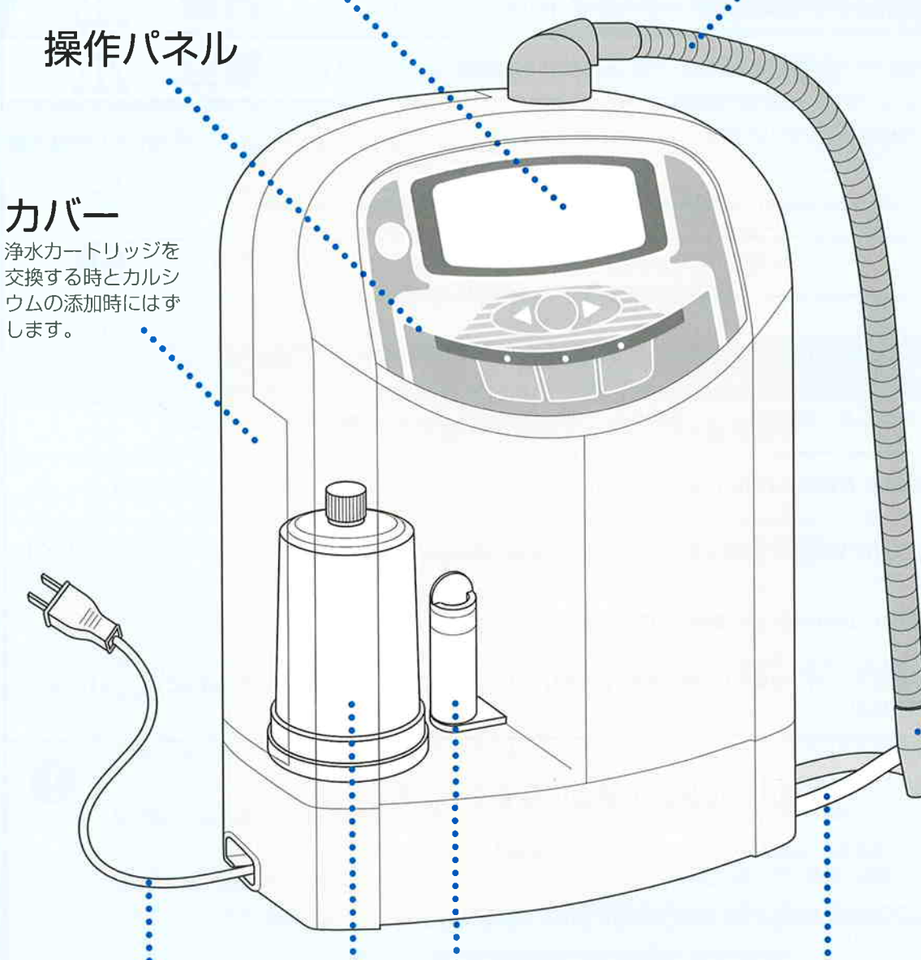
体調を損なうことがあります

⃠	アルカリイオン水の飲用はpH9.5を適値とし、pH10以上は飲用不可であり直接飲用しないでください。
⃠	次のような水は飲用しないでください。　●酸性水　●pH測定液の入った水　●排水ホースから出る水
⃠	カルシウム添加剤は、付属のグリセロリン酸カルシウムを使用してください。
⃠	カルシウムの添加を行う場合は、指定されたものを使用し、添加量、添加場所を守ってください。
❗	初めて飲用する方は、pHが中性に近い範囲で少量から飲用してください。
❗	アルカリイオン水はアレルギー体質の方、虚弱体質、お年寄り、小さなお子様または、初めて飲用される方などは、一日100㎖位から飲用してください。

故障または破損の原因になることがあります

⃠	アルカリに弱い金属容器などは使用しないでください。容器を破損することがあります。
⃠	金魚や熱帯魚などの魚類の飼育水として使用しないでください。環境が変わり死ぬことがあります。
❗	長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。また、しばらく使用しなかった本器を使用するときは、最初の1～2分間通水し、正常に、かつ、安全に作動することを確認してください。
❗	カビが発生したときは販売店に相談してください。
❗	寒冷地で水道が凍結する時期は、夜間、分岐栓を蛇口からはずし本器をタオル等で保温するか、あるいは暖かい場所に移動してください。故障の原因となることがあります。
⃠	お手入れの際にベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しないでください。変色、ひび割れの原因になることがあります。

各部の名称とはたらき



フレキパイプ
お好みの方向に動きます。

表示パネル
操作の状態を表示します。

操作パネル

カバー
浄水カートリッジを交換する時とカルシウムの添加時にはずします。

吐水口
電解水が出てきます。

電源コード

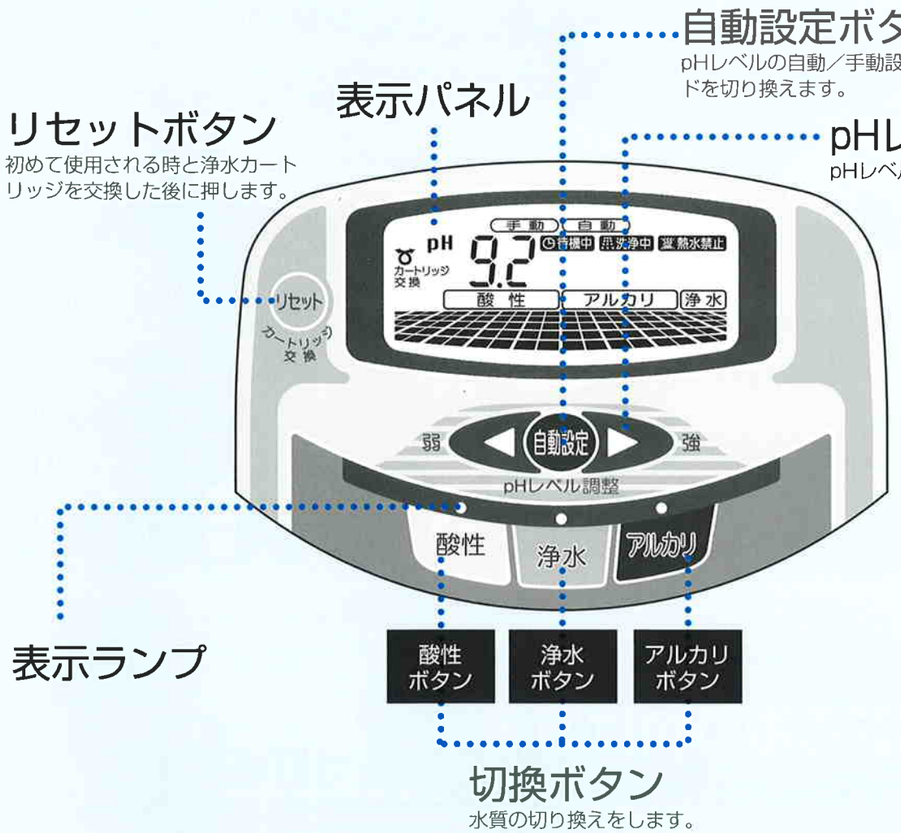
添加筒
グリセロリン酸カルシウムを添加します。

給水ホース

排水ホース
電解排水と洗浄水が出てきます。

浄水カートリッジ
水道水を濾過して浄水をつくります。

操作パネル



自動設定ボタン
pHレベルの自動／手動設定モードを切り換えます。

pHレベル調整ボタン
pHレベル調整をします。

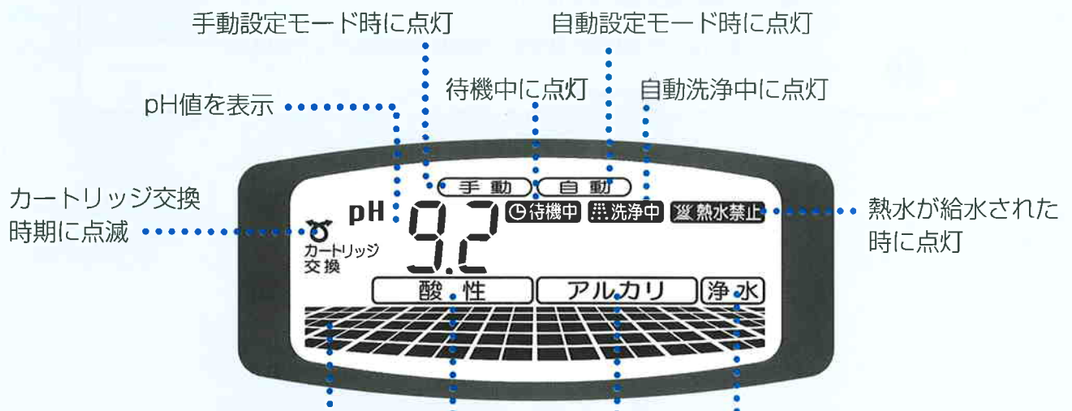
リセットボタン
初めて使用される時と浄水カートリッジを交換した後に押します。

表示パネル

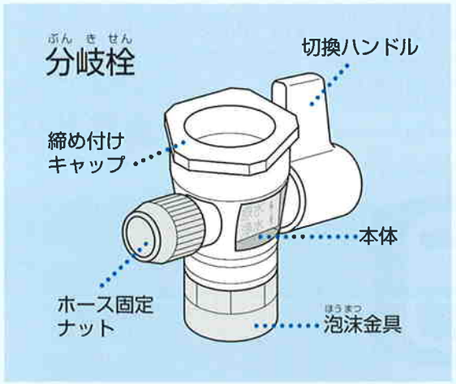
表示ランプ

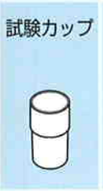
切換ボタン
水質の切り換えをします。

表示パネル



付属品の名称





イオン生水器の取り付け方法

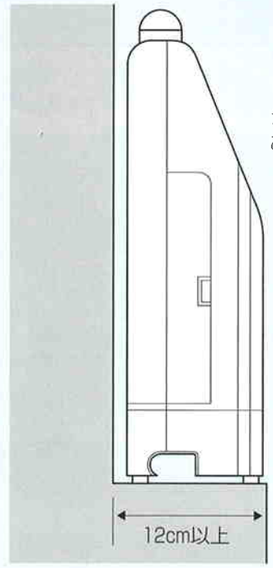
⚠ 注意

⊘	水のかからない場所で、火気・熱気のかからない場所に設置してください。
⊘	ホースが折れ曲がったりねじれたりしないようにしてください。
⊘	水の出口をふさがないでください。
⊘	本器の上に物を置かないでください。
❗	傾斜・振動などの安全状態に注意して設置場所を選んでください。
❗	壁掛けで使用する場合は必ず販売店または工事店に依頼して行ってください。

設置参考例

本体の設置は以下の2通りの方法があります。

A 据置として設置する場合

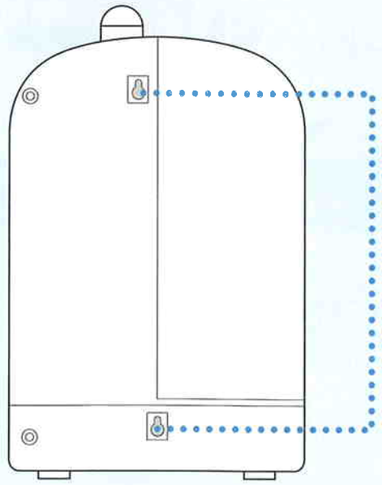


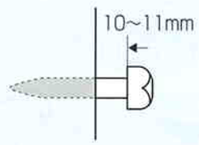
シンクの幅が12cm以上あれば設置できます。

B 壁掛けとして設置する場合

⚠ 注意

⊘	必ず付属のネジを使用して取り付けてください。





取付用穴2ヶ所

- ●本体の背面に壁取付け用穴2ヶ所に防塵用のシールが貼ってありますのでそれをはがしてください。
- ●このページの右の「取付位置シート」を切り取り、この図をガイドにしてネジを壁につけ、本体をこのネジに掛けます。
- ●ネジは10~11mmほど残した状態にしてください。
- ●本体重量が約3.5kgです。弱い壁には取り付けないでください。

切り取り線

取付位置シート

切り取り線

分岐栓の取り付け方

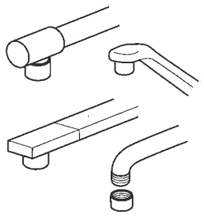
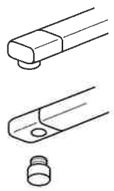
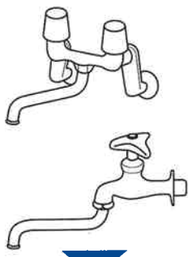
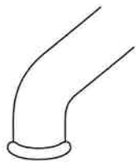
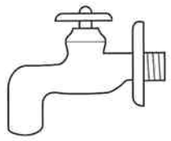
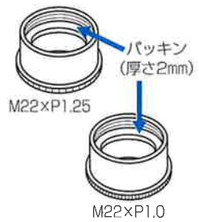
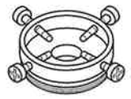
⚠ 注意

締め付けキャップ、ホース固定ナット等は、ペンチ等を使いますと部品が破損することがありますので、手でお締めください。

1 分岐栓本体に付いているホース固定ナットをはずします。（ホース固定ナットは後で使用しますので大切に保管してください。）

2 分岐栓本体に付いている締め付けキャップをはずします。（締め付けキャップは後で使用しますので大切に保管してください。）

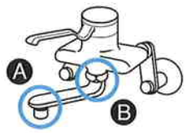
3 お取り付けになる蛇口の形で使用するアダプターが違います。下の表で確認してください。

先端の泡沫金具をはずすとパイプの外側にネジが現れるタイプ	先端の泡沫金具をはずすとパイプの内側にネジが現れるタイプ	吐水パイプ元付きタイプ	先端のふくらんだ丸形蛇口	先端が丸くなっている蛇口
				
水栓外側ネジ用アダプター	**水栓内側ネジ用アダプター**	**水栓本体側用アダプター**	**丸型パイプ用リング（Cリング）**	**丸形蛇口用アダプター**
				

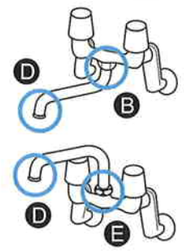
4 お取り付けになる水栓の形を下の表で確認して、取り付けてください。

シングルレバー混合栓・1

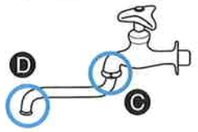
シングルレバー混合栓・2



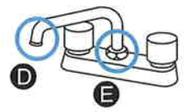
湯水混合栓



自在水栓



台付混合栓

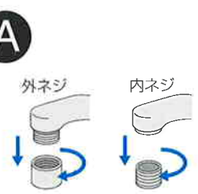


丸形蛇口

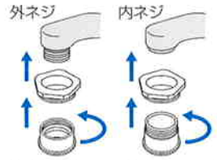
切換ハンドル取り付け位置変更方法

切換ハンドルのネジをはずすと、ハンドルの位置を変えることができます。

A



泡沫金具一式を取り外します。



締め付けキャップを通して、水栓外側ネジ用・内側ネジ用アダプターを締め付けてください。

分岐栓本体を下から水平にあて締め付けキャップを回して締め付けてください。

完成図

B

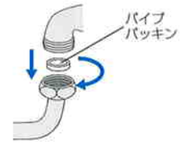
吐水パイプをはずした後、中に入っているパイプパッキンを外します。
※パイプパッキンが残っている場合がありますので注意してください。

分岐栓本体に水栓本体側用アダプターをねじこんでください。

分岐栓本体を水栓に締め付け、パイプパッキンのミゾのある方を上にはめ込み、吐水パイプを取り付けてください。

完成図

C



吐水パイプをはずした後、中に入っているパイプパッキンを外します。
※パイプパッキンが残っている場合がありますので注意してください。

分岐栓本体に水栓本体側用アダプターをねじこんでください。

分岐栓本体を水栓に締め付け、パイプパッキンのミゾのある方を上にはめ込み、吐水パイプを取り付けてください。

完成図

D

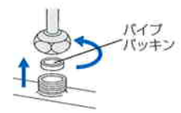
締め付けキャップをパイプに通してください。

パイプに丸型パイプ用リング（Cリング）をはめ込んでください。

分岐栓本体を水平にして締め付けキャップを回して締め付けてください。

完成図

E



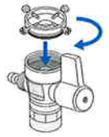
吐水パイプをはずした後、中に入っているパイプパッキンを外します。
※パイプパッキンが残っている場合がありますので注意してください。

分岐栓本体に水栓本体側用アダプターをねじこんでください。

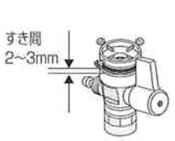
分岐栓本体を水栓に締め付け、パイプパッキンのミゾのある方を下にはめ込み、吐水パイプを取り付けてください。

完成図

F



丸形蛇口用アダプターを分岐栓本体に右へ回しながらネジ部が本体上部にかくれるまで入れてください。



丸形蛇口用アダプターと本体上部のすき間が2~3mmあくように接続してください。

ビスをゆるめて吐水口にパッキングを押し付けるようにしてビスを固定します。

完成図

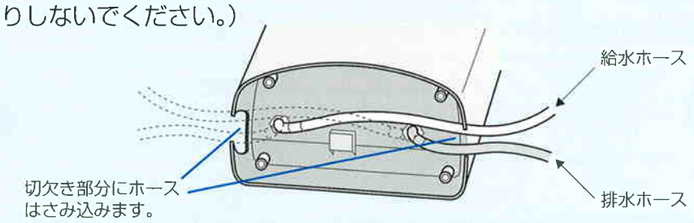
ビス固定後、分岐栓本体を右へ回してパッキングが密着するまで締め付けてハンドルを所定の位置にしてください。

取り付け方法

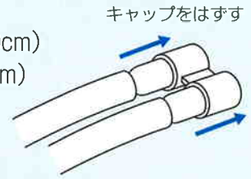
ホースの取り付け方

使用する部品
ホース固定ナット

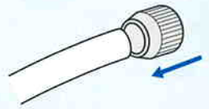
1 設置場所に合わせてホースを引き出してください。
（ホースをつぶしたり、折り曲げたりしないでください。）



2 本体に2本のホース
A給水ホース（長さ100cm）
B排水ホース（長さ70cm）
がついていますが、
その先端のキャップを
はずしてください。



3 A給水ホース（長さ100cm）に
ホース固定ナットを通します。



4 その状態のままA給水ホース（長さ100cm）を分岐栓のホース取付口のネジ部分に確実にねじ込みます。ホースが長いようならばカッターナイフ等で、切ってください。

5 ホース固定ナットを分岐栓のホース取付口のネジ部分に締め付けてください。

⚠ 注意

本器を横にしたり、倒した状態で使用しないでください。

6 B排水ホース（長さ70cm）を流し台のシンク等、排水口がある所に垂らしてください。ホースが長いようならばカッターナイフ等で、切ってください。

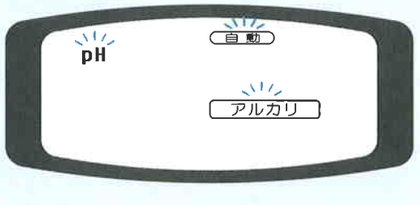
※排水ホース口は水に入れないでください。
※排水ホースはフレキパイプの口より下の位置になるようにしてください。きれいに排水できないことがあります。

イオン生水器の正しい使い方

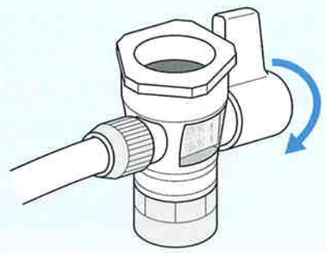
⚠ 注意

- 本器のスイッチなどが正常に作動することを確認してから使用してください。
- 使用開始時と、その後1ヶ月に1回以上pH測定液でpH値を確認し、飲用範囲であることを確認してから飲用してください。
- 毎日、使い始めの水は約20秒間程度水を流してから飲用してください。
その後の使い始めはコップ1杯位、流してから飲用してください。
※数日間以上使用しなかったときは最初の1～2分間、水を流してから飲用してください。体調を損なうことがあります。

1 電源プラグをコンセントへ確実に差し込みます。
右図の表示が点滅した状態になります。



2 分岐栓の切換ハンドルを「浄水」にします。
※本体を通る水は、浄水カートリッジで濾過した浄水が使用されます。



3 水道の蛇口を開きます。水が本体内部に入りますと、表示ランプが点滅します。
※本器はコンピュータにより自動的に水量及び水質を感知して、健康イオン濃度pH9～10になるようにpH自動調節機能を備えています。
約25秒後表示ランプ、pH値が点灯すると自動設定完了です。表示レベルの水が吐出口から出ています。
※表示のpH値は水圧、水質により実際の数値とは異なることがあります。

⚠ 注意

- 熱水を通すと故障する場合があります。通常の使用は35℃以下でお使いください。
- 設置後、最初に出てくるイオン水のうち、1分ほどの水は捨ててからお飲みください。

4 アルカリイオン水（還元水）

吐水口からはアルカリイオン水、排水ホースからは酸性水が出ます。

自動・手動モードの切り換え

自動設定ボタンを一回押すと手動モードに切り換わります。もう一度押すと自動モードに戻ります。

アルカリイオン水を吐水中にpHレベル調節ボタンを押したとき

●自動モードの場合
「強」を押したとき…pHレベルが一つ上がります。
「弱」を押したとき…pHレベルが一つ下がります。
レベルの位置を表示パネルに表示します。

※レベル表示は4段階となっております。通水を停止したときは、自動pH設定値に戻ります。

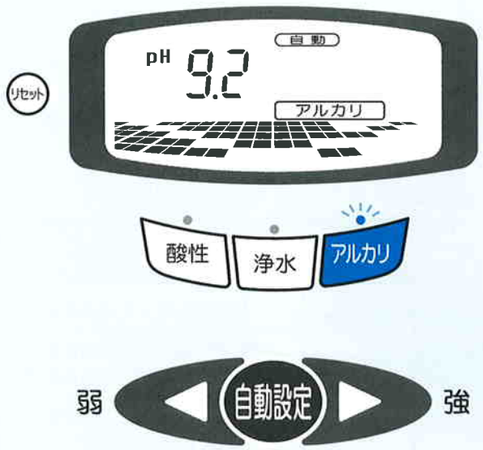
●手動モードの場合
「強」を押したとき…pHレベルが一つ上がります。
「弱」を押したとき…pHレベルが一つ下がります。
レベルの位置を表示パネルに表示します。

※通水を停止したときは、停止前の状態を記憶しており、次回通水したときはその状態で作動します。

■pH自動設定値より常に高いまたは低いpH値で使用される場合は、手動モードが便利です。

■同じレベルでも水の量でpH値を変えることができます。水量が多いとpH値が低くなり、水量が少ないとpH値が高くなります。

■自動設定ボタン、pHレベル調整ボタン（手動モード時）は水を停止した状態でも切り換えることが出来ますが、酸性・アルカリ・浄水ボタンは水の停止した状態では、切り換えることができません。



自動モード

《例》 レベル1 → 止水 → 自動pH設定値（自動洗浄）

手動モード

《例》 レベル1 → 止水 →レベル1（自動洗浄）

5 酸性水

酸性ボタンを押してください。
表示ランプが点灯し、吐水口から酸性水が出ます。

酸性水を吐水中にpHレベル調節ボタンを押したとき

●自動モードの場合
「強」を押したとき…pHレベルが一つ上がります。
「弱」を押したとき…pHレベルが一つ下がります。
レベルの位置を表示パネルに表示します。

※レベル表示は4段階となっております。通水を停止したときは、「アルカリ」自動pH設定値に戻ります。

●手動モードの場合
「強」を押したとき…pHレベルが一つ上がります。
「弱」を押したとき…pHレベルが一つ下がります。
レベルの位置を表示パネルに表示します。

※通水を停止したときは、停止前の状態を記憶しており、次回通水したときはその状態で作動します。

■pH自動設定値より常に高いまたは低いpH値で使用される場合は、手動モードが便利です。

6 浄水

浄水ボタンを押してください。
表示ランプが点灯します。

■自動モード時、「浄水」に切り換えた場合は、水を停止すると「アルカリ」自動pH設定値に戻ります。

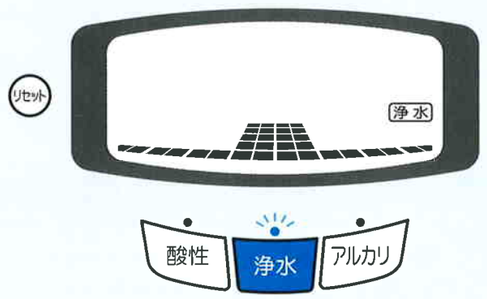
■手動モード時、「浄水」に切り換えた場合は、水を停止すると「浄水」に切り換える前の状態で作動します。

自動モード

《例》 酸性水 → 止水（自動洗浄） → アルカリイオン水 自動pH設定値

手動モード

《例》 酸性水 レベル1 → 止水（自動洗浄） → 酸性水 レベル1



7 電極の自動洗浄(毎回)

蛇口を閉めると電解は止まり、自動洗浄機能が作動し、電解槽の自動洗浄を行います。この時、表示パネルの「洗浄中」が点灯します。自動洗浄が終了すると「洗浄中」が消灯します。

※自動洗浄中及び洗浄後も吐水口や排水ホースから水が出てきますが、異常ではありません。

⚠ 注意

⊘	洗浄水は飲まないでください。
❗	アルカリイオン水だけの使用が極端に続きますと、自動洗浄だけでは不十分です。酸性ボタンを押して酸性水を吐水してください。毎日なら数十秒、一週間なら５分ほど吐水させますと、一段と洗浄効果があがります。

8 浄水カートリッジの交換

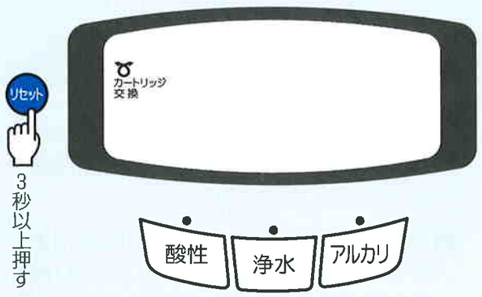
浄水カートリッジの交換時期になりますと表示パネルの「カートリッジ交換」が点滅します。

17・18ページの「浄水カートリッジの交換方法」に従って交換してください。

9 リセットの方法

初めて使用されるときと浄水カートリッジ交換後に操作パネルのリセットボタンを押してください。3秒以上押し続けると「ピッ」とブザーが鳴り、リセットされます。表示パネルの「カートリッジ交換」が消灯しているか確認してください。

※停止した状態でリセットボタンを押してください。



10 待機中の場合

長時間連続して使用の場合は表示パネルの「待機中」が点灯することがあります。その時は、水道の蛇口を閉じてください。保護装置が働いて電解が一時停止しますが、約10分後に自動復帰します。表示パネル「待機中」が消灯していることを確認し、使用してください。

※「待機中」はボタンを押しても受け付けません。
※異常電流により、待機中が働いた場合は「待機中」が点灯し、タイマーの数字が表示されません。水を止めるともとの表示に戻ります。再度、通水して同じ状態が表示された場合は、故障の可能性がありますので、販売店に修理を依頼してください。

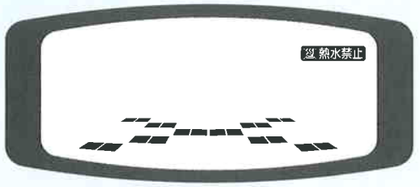
表示されている数字は、自動復帰までの時間(分)を表しています。

11 熱水禁止

本器に熱水を通すと表示パネルの「熱水禁止」が点灯し、ブザーで「ピピピ」とお知らせします。冷水を通すことで解除します。

⚠ 注意

⊘	熱水を通すと故障する場合があります。 通常の使用は35℃以下でお使いください。



❗ お願い

- イオン水は生成後、できるだけ早く飲用または使用してください。
- アルカリイオン水の保存期間は1～2日間です。保存される場合は密栓できるガラスまたはプラスチック容器に入れ、冷蔵庫で保存してください。
- 酸性水の保存期間は7日くらいです。
- 毎日の使い始めは約１ℓ(約20秒間)流してから飲用してください。
- その後の使い始めは、コップ1杯位流してから飲用してください。

浄水カートリッジの交換方法

次のような時は浄水カートリッジを交換してください。

- 表示パネルの「カートリッジ交換」が点滅した時。
- 極端に吐水口からの水量が少なくなった時。
- 脱臭効果が低下した時。

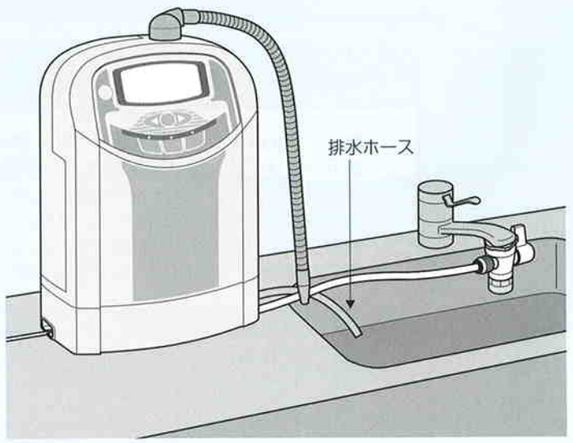
お願い

カートリッジ交換表示時期は原水残留塩素2ppmを基準として設定されていますので、残留塩素の多い地区でのご使用は、カートリッジ交換表示にかかわらずカルキ臭が感じられるようになったらカートリッジを交換してください。

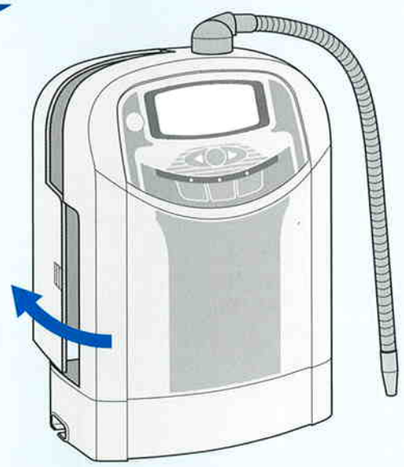
交換手順

1 交換の前に…

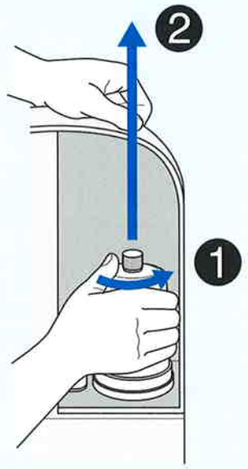
本体底の水ぬき穴より水が出る事がありますので、本器を濡れてもかまわないところに移動させてください。
蛇口をしっかりと閉めてください。
排水ホースから残水がなくなるまで交換はしないでください。
（止水後、約5分間経過してから交換してください。）



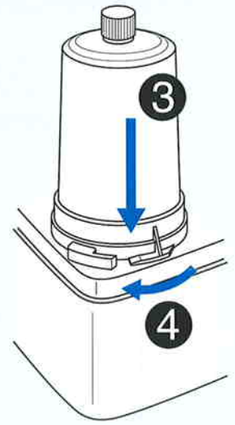
2 交換をします



カバーの▥部分を押して矢印の方向に開けてください。

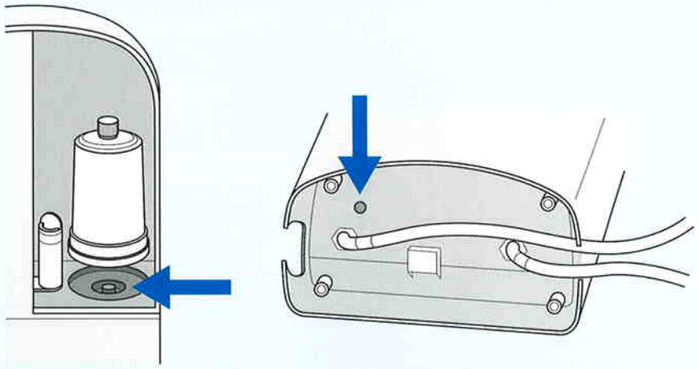


本体を押さえてカートリッジを回してはずします。



新しいカートリッジを元のように取り付けます。

一度カートリッジを取り外しますと、受け皿の所に水が溜まることがあります。その水を排水する為に排水穴が設けてあります。本体底の排水穴から水がでますがこれは水漏れではありません。



3 交換の後で…

交換後は操作パネルのリセットボタンを押してください。3秒以上押し続けると「ピッ」とブザーが鳴り、リセットされます。表示パネルの「カートリッジ交換」が消灯しているか確認してください。

注意

交換後、最初に出てくるイオン水のうち、1分ほどの水は捨ててからお飲みください。

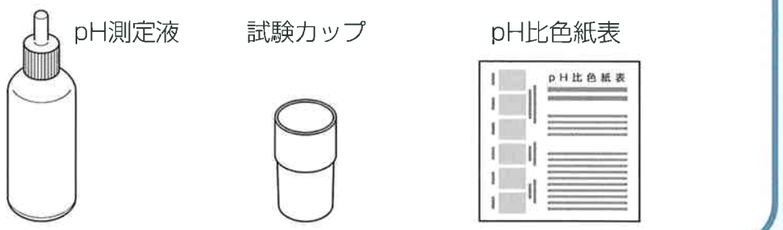
使い方

pHの測定方法

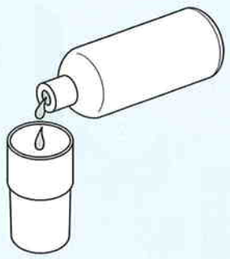
⚠ 注意

❗	pH測定液は、飲んだり目に入れたりしないでください。もし誤って飲んだり点眼した場合は、水を大量に飲むことまたは水洗いを充分にして医師に相談してください。体調を損なうことがあります。 必ず蓋をして幼児の手の届かないところに保管してください。
	pH測定液は直射日光や高温多湿のところを避け、しっかりフタをして保存してください。
🚫	火気には近づけないでください。引火することがあります。

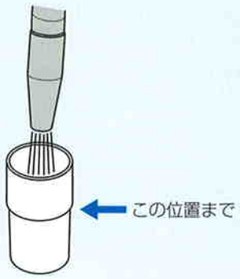
使用する付属品



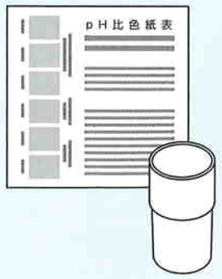
1 pH測定液を2滴ほど滴下してください。



2 吐水口から出てくるイオン水（アルカリイオン水・酸性水）をコップ1杯程度流してから試験カップの段のところまで入れてください。

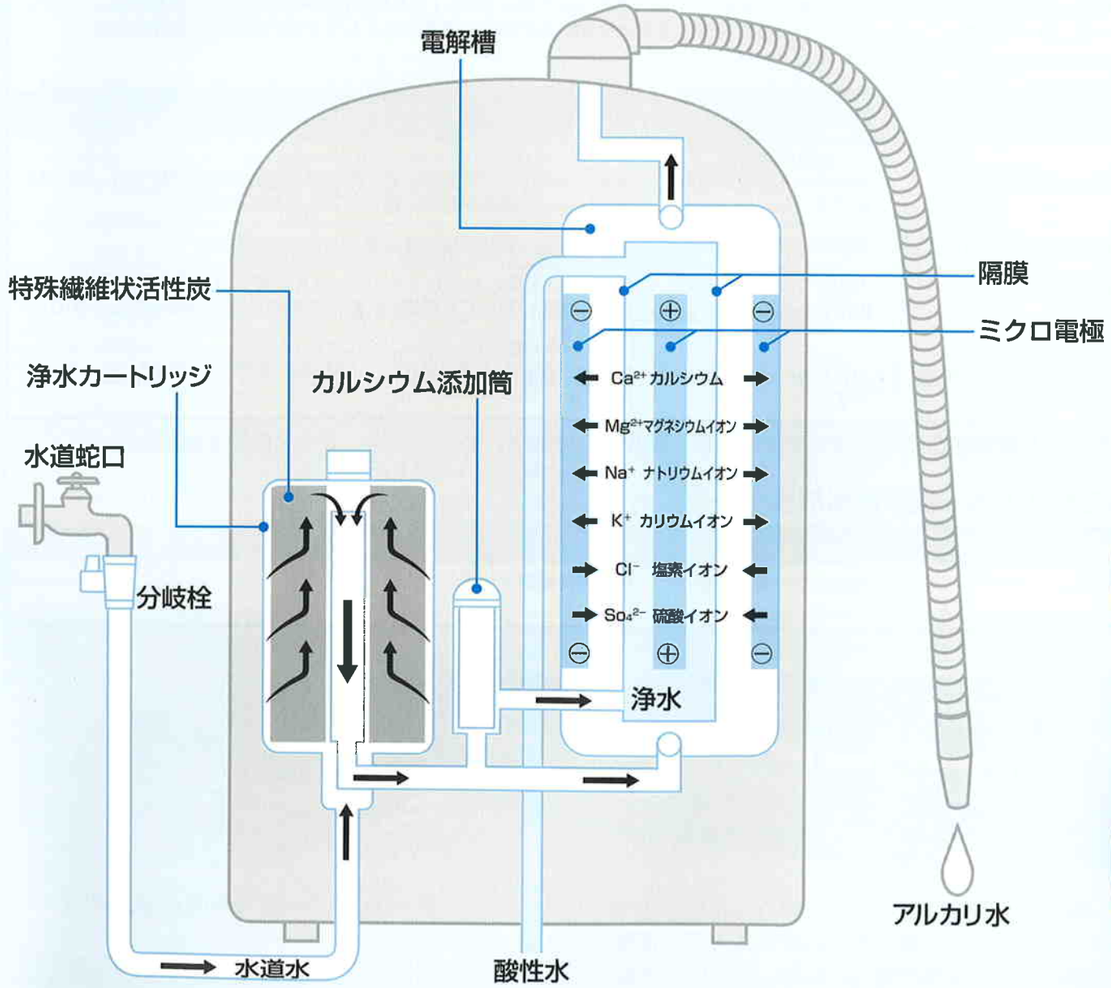


3 着色した液の色とpH比色紙表の色を比べてだいたい同じ色のpH値がこのイオン水のpH値です。



イオン水生成の原理

●本器は水を連続して電気分解することによってアルカリイオン水及び酸性水を生成する装置です。
●陽極側から隔膜を通してカルシウム、マグネシウム、カリウム等のアルカリ成分が電気分解により、陽イオンの形で陰極側へ移動しますと、アルカリイオン水が得られます。
●アルカリイオン水は生成中に水素ガスが発生し水酸基が普通の水より多く含まれたものとなります。したがってpHが高くなりアルカリ性となります。
●一方、陽極側は塩素などが陰イオンの形で移動し、酸性水が得られます。酸性水からは生成中に酸素ガスが発生するので水素イオンが多くなってpHが低くなり酸性となります。



修理に出される前に　次の点をお確かめください

●故障と判断される前に

症　状	原　因	処　置
分岐栓と蛇口を開けても水が出ない。	給水ホースや排水ホースが折れ曲がっている。	ホースが折れ曲がっていないか確認してください。
表示パネルに表示がでない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	水圧が低い。	蛇口を開けて水量を増やしてください。
	機器の故障です。	電源プラグを抜いて販売店に修理を依頼してください。
表示パネルの「待機中」が点灯している。	本体内部の温度が高くなっている。	本体内部の温度が高くなると、安全装置が働き一時的に電解を停止します。環境(周囲温度)により復帰時間は異なりますが、本体が冷えると自動的に復帰します。
	過電流が流れた。	
電解水をpH測定液で測定しても赤や紺にならない。又は瞬時にしかならない。	電解能力が低下している。(長期間使用の場合)	水質により自動洗浄では充分に洗浄出来ないことがあるため、電解能力が低下します。酸性水を吐水することによって洗浄効果が得られます。
	水中の炭酸が影響している。	炭酸による影響で故障ではありません。電解はされていますので、そのままご使用ください。
電解水又は浄水の量が少なくなってきた。	水質が悪く、浄水カートリッジが目詰まりしている。	水質により浄水カートリッジの寿命が短くなることがあります。そのような時は早め早めの浄水カートリッジの交換をおすすめします。
	電解槽の電極に硬度分が折出しているため、水の通りが悪くなっている。	自動洗浄では充分に洗浄出来ないことがあります。酸性水を5分間吐水させてください。
変な臭いがする。	浄水カートリッジの寿命です。	浄水カートリッジを交換してください。水質が悪い地域では、浄水カートリッジの寿命が極端に短くなることがあります。
冬季の朝、水が出ない。	接続ホースが凍っている。	接続ホースの凍結が解凍するまでお待ちください。
白い浮遊物が出る。	カルシウムが反応して固形化したものです。	酸性水を1分間吐水させてください。その後に浄水を1分間程吐水させて、水洗いをしてください。誤って飲まれてもカルシウムですので無害です。
表示パネル及び機能が誤作動する	コンピュータのエラーです。	電源プラグを抜いてください。10秒後に再びプラグを差し込んでください。

処置後なお異常がある場合は使用を中止し、事故防止のため、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

●こんなエラー表示が出たら

症　状	原　因	処　置
E-H1	温度ヒューズが断線している。	販売店に修理を依頼してください。

アフターサービスについて

●本器の製造にあたっては細心の注意を払っておりますが、万一の故障やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。
●製品に関するお問い合わせ・ご質問・保証・修理等についてはお買い上げの販売店へお申し付けください。販売店にご依頼になれない場合には、当社お客様相談窓口にお申し付けください。

別売品・製品仕様

別売品

●別売品は販売店にお申し付けください。
●ご使用方法は、各商品の取扱説明書をご覧ください。

交換用浄水カートリッジ	オプション		
	鉛除去用浄水カートリッジ	プレフィルター	プレフィルター用交換フィルター
C-533	N-533	P-533	F-533
※1 塩素処理水量：約25,000ℓ	※1 塩素処理水量：約14,000ℓ ※2 鉛処理水量：約15,000ℓ	水質が悪い地域でお使いください。 ※3 塩素処理水量：約5,000ℓ	フィルター4コ入 約1年分

※1：原水残留塩素濃度2ppmとして、処理濃度0.4ppmに達するまでの水量
※2：原水鉛濃度50ppbとして、処理濃度10ppbに達するまでの水量
※3：原水残留塩素濃度1ppmとして、処理濃度0.5ppmに達するまでの水量

項　目	仕　様　内　容	
品名・品番	ニューロイオン生水器　アルカリ名人　ION-11　管理医療機器	
定格電圧	AC100V　50/60Hz	
定格電流	1.8A	
外装寸法	幅250mm×高さ373mm×奥行き130mm	
製品本体重量	約3.5kg	
取水量	6.5ℓ/min(内3.5ℓ/minアルカリ定量)　(定量弁で水量自動調節)	
水量比	アルカリイオン水(1.2)：酸性水(1)　固定	
処理水量	約25,000ℓ(原水残留塩素濃度2ppmとして、処理濃度0.4ppmに達するまでの水量)	
使用水圧	0.2～7kg/㎠	
pH自動設定	ニューロ・コンピューターで健康イオン濃度pH9～10に自動設定(レベル調節4段階)	
電解機能	構造	長寿命の「ミクロ電極」を＋、－全ての電極に使用
	制御	全波整流形スイッチング制御(0～50V多段階可変)
	能力	最大pH11(アルカリイオン水)～pH3　※水質により異なります
電解機能表示	LCDモジュール	
電解槽洗浄	毎回自動洗浄	
電解槽の対応年数	標準使用状態において1ヶ年以上	
浄水機能	構成	特殊繊維状活性炭
	構造	ワンタッチ交換式カートリッジ
	機能	●吸着速度が非常に速い　●圧力損失が小さく適水量が多い　●活性炭の微塵が出ない
	寿命	約1年(使用量30ℓ/日)、約6ヶ月(使用量60ℓ/日) ※極端に水質が悪い場合は、寿命が短い場合があります。
浄水カートリッジ交換時期	交換時期を流量積算のうえ表示(LCDで告知)	
カルシウム添加	●グリセロリン酸カルシウム　●強制溶解型添加方式　●添加筒内蔵	
付属品	1.給水、排水ホース　2.分岐栓　3.分岐栓用アダプター 4.試薬セット(pH測定液、pH比色紙表、試験カップ) 5.グリセロリン酸カルシウム　6.壁掛け用木ネジ	

消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった機器および付属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。